

仙台大Vへ前進

第5節第3日は11日、仙台市の東北福祉大球場で福祉大―仙台大、東北大―東北工大の各3回戦が行われ、仙台大と工大が勝った。優勝を狙う仙台大は勝ち点を4に伸ばし、福祉大は現時点で自力優勝の可能性がなくなった。工大は今季初の勝ち点を挙げた。

仙台大は6回の先制点を
守り切り、1－0で福祉大
を下した。先発熊原健人は
4試合連続完封で、リーグ
トップの4勝目。工大は
12四死球と乱調の東北大投
手陣に13安打を浴びせ、14
－3で6回コールド勝ちし

仙台大投手戦制す
福祇大―仙台大3回戦（仙台大2
勝1敗）

三塁とし、薄井の三ゴロの間に三走が生還、決勝点となった。先発熊原は要所を締め、安打完封。福祉大は六、七回

2死三塁は長坂が空振り三振、八回2死二塁では楠本が外角直球に手が出ず、見逃し三振に倒れた。楠本は「自分

仙台大の熊原が強打の福祉大を相手に2試合連続で100のシャットアウト勝利。開幕から36インチ無失点、4試合連続完封を達成し、「負けられない一戦を任された以上、背番号18として絶対勝つと思っていた」。エースの意地を見せつける快投だった。

中1日での登板の疲れも、抱えていた左脇腹痛の影響も感じさせ

熊原快投
連續完封

打線を翻弄（ほんろう）した。
重庄の懸かる大一番で真価を發揮した右腕に、いつもは辛口の森本監督は「1-0を2試合、無条件ですごい」と最敬礼。熊原も「1

工大序盤に大量点

工大 東北大 3 回戦 (工大 2 勝 1 敗)

工大 6200 0423
東北大 0030 0003

◇仙台六大学野球春季リーグ勝敗表(11日現在)

	仙台大	学院大	福祉大	工大	東北大	宮教大	試合数	勝数	負数	勝ち点	勝率
①仙台大	○	—	2	2	2	2	10	8	2	4	.800
②学院大	—	○	—	2	2	2	6	6	0	3	1.000
③福祉大	1	—	○	2	2	2	9	7	2	3	.778
④工大	0	0	0	○	2	—	9	2	7	1	.222
⑤東北大	1	0	0	1	○	—	10	2	8	0	.200
⑥宮教大	0	0	0	—	—	○	6	0	6	0	.000



福祉大打線から8三振を奪い、1回戦に続く完封勝利を挙げた仙台大の熊原

「絶対勝つ」エースの意地

16日からの第6節で勝ち点を挙げれば、春季2連覇が決まる。「(勝ち点5で)完全優勝して神宮に行く」。全日本大学選手権の舞台を目指し、フル回転する覚悟はできている。(佐藤琢磨)

量失点が重過ぎた
○…今季初の勝ち点 工大
打線が12死球を出した東北
大投手陣の乱調につけ込んで
大勝し、今季初の勝ち点を挙
げた。
打線は13安打で、5番の吉